

運用報告書 (全体版)

世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資 / 内外 / 資産複合
信託期間	2020年3月27日から2030年7月11日までです。
運用方針	外国投資信託証券への投資を通じて得られる収益の獲得および外国投資信託における毎月の分配実施 [※] による定期的な投資信託財産の一部払い出しを目的とします。 ※実質的な投資元本の払い戻しにより一部または全部の額を充当することができます。
主要投資対象	「One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンド (以下、「バランス・ファンド」といいます。)」 ¹ 円建受益証券と「D I AMマネーマザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
運用方法	バランス・ファンドでは、トータル・リターン・スワップ等を活用することで、主に日本、先進国、新興国の株式・債券、日本、先進国の不動産投資信託証券 (リート) の8資産に分散投資を行い、中長期的に安定したリターンの獲得をめざします。 基準価額の変動リスクを年率4%程度 [※] に抑えながら、中長期的に安定した運用をめざします。 ※上記数値は目標値であり、常にリスク水準が一定であること、あるいは目標値が達成されることのいずれかを約束するものではありません。 また、上記数値は当ファンドの長期的なリスク水準の目標を表すものであり、当ファンドが年率4%程度の収益を目標とすることを意味するものではありません。上記数値が達成されるかどうかを問わず、実際の運用成績がマイナスとなる可能性があります。 各投資信託証券への投資割合は、資金動向や市況動向等を勘案して決定するものとし、バランス・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。 1万口当たりの基準価額 (過去に支払った収益分配金の金額は含みません。) が2,000円を下回った場合には、投資対象とする投資信託証券の売却を行い、一定期間後に繰上償還を行います。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 デリバティブ取引の直接利用は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時 (原則として毎月11日。休業日の場合は翌営業日。) に、原則として以下の方針に基づき収益の分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。 ② 分配金額は、委託者がバランス・ファンドの分配金を原資として、基準価額水準、市況動向等を勘案して、決定します。分配金は投資収益にかかわらず、委託者があらかじめ定める目標分配水準に応じて支払うことをめざします。結果として、この投資信託から分配される分配金額の一部または全部が、実質的な投資元本の払い戻しにより行われることがあります。また、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。 ※第1期 (2020年5月11日) の決算は収益分配を行いません。

愛称：しあわせのしずく

第58期	<決算日	2025年2月12日>
第59期	<決算日	2025年3月11日>
第60期	<決算日	2025年4月11日>
第61期	<決算日	2025年5月12日>
第62期	<決算日	2025年6月11日>
第63期	<決算日	2025年7月11日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)」は、2025年7月11日に第63期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<https://www.am-one.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

世界8資産リスク分散バランスファンド（目標払出し型）

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税 分	込 配	価 金	騰 落	額 中 率	投資 受組	信託 証入 比率	純資 産総 額
第7作成期	34期(2023年2月13日)	円 8,207			円 35		% 0.6		% 96.4	百万円 4,041
	35期(2023年3月13日)	8,190			35		0.2		96.2	4,034
	36期(2023年4月11日)	8,150			35	△0.1			95.8	3,990
	37期(2023年5月11日)	8,160			35		0.6		96.8	3,948
	38期(2023年6月12日)	8,117			35	△0.1			96.5	3,891
	39期(2023年7月11日)	8,023			35	△0.7			97.1	3,814
第8作成期	40期(2023年8月14日)	8,036			35		0.6		96.1	3,763
	41期(2023年9月11日)	8,004			35		0.0		96.2	3,683
	42期(2023年10月11日)	7,874			30	△1.2			96.1	3,569
	43期(2023年11月13日)	7,805			30	△0.5			96.5	3,482
	44期(2023年12月11日)	7,872			30		1.2		96.8	3,459
	45期(2024年1月11日)	7,889			30		0.6		97.1	3,416
第9作成期	46期(2024年2月13日)	7,845			30	△0.2			97.1	3,312
	47期(2024年3月11日)	7,886			30		0.9		96.6	3,258
	48期(2024年4月11日)	7,852			30	△0.1			96.4	3,175
	49期(2024年5月13日)	7,843			30		0.3		96.5	3,140
	50期(2024年6月11日)	7,790			30	△0.3			96.9	3,063
	51期(2024年7月11日)	7,874			30		1.5		96.2	3,056
第10作成期	52期(2024年8月13日)	7,632			30	△2.7			96.8	2,895
	53期(2024年9月11日)	7,669			30		0.9		97.2	2,823
	54期(2024年10月11日)	7,620			30	△0.2			96.8	2,784
	55期(2024年11月11日)	7,554			30	△0.5			96.3	2,707
	56期(2024年12月11日)	7,562			30		0.5		96.8	2,636
	57期(2025年1月14日)	7,377			30	△2.0			97.1	2,511
第11作成期	58期(2025年2月12日)	7,432			30		1.2		96.8	2,418
	59期(2025年3月11日)	7,256			30	△2.0			96.7	2,332
	60期(2025年4月11日)	7,014			30	△2.9			96.4	2,204
	61期(2025年5月12日)	7,115			30		1.9		95.9	2,200
	62期(2025年6月11日)	7,128			30		0.6		96.9	2,156
	63期(2025年7月11日)	7,141			30		0.6		96.5	2,116

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

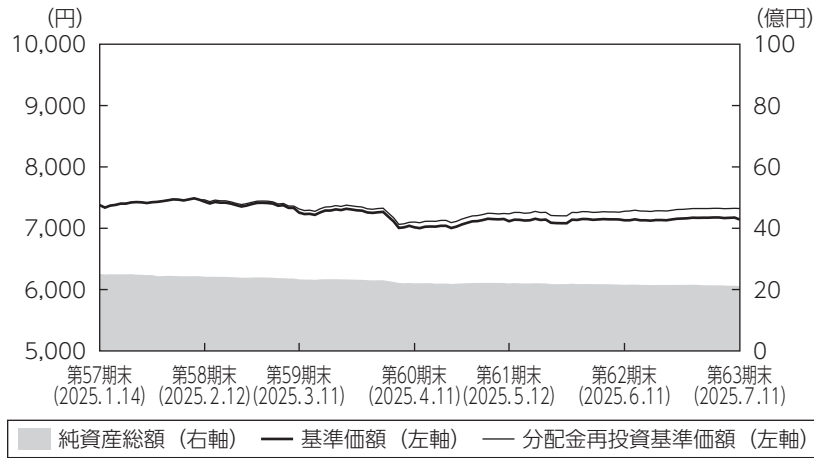
■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年	月	日	基準	価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率
					騰	落 率	
第58期	(期 首)			円		%	%
	2025 年	1 月	14 日	7,377		－	97.1
		1 月	末	7,456		1.1	96.1
第59期	(期 末)						
	2025 年	2 月	12 日	7,462		1.2	96.8
		2 月	末	7,432		－	96.8
第60期	(期 首)						
	2025 年	2 月	12 日	7,432		－	96.8
		2 月	末	7,414		△0.2	96.4
第61期	(期 末)						
	2025 年	3 月	11 日	7,286		△2.0	96.7
		3 月	末	7,256		－	96.7
第62期	(期 首)						
	2025 年	3 月	11 日	7,256		－	96.7
		3 月	末	7,257		0.0	96.5
第63期	(期 末)						
	2025 年	4 月	11 日	7,044		△2.9	96.4
		4 月	末	7,014		－	96.4
第64期	(期 首)						
	2025 年	4 月	11 日	7,014		－	96.4
		4 月	末	7,116		1.5	96.4
第65期	(期 末)						
	2025 年	5 月	12 日	7,145		1.9	95.9
		5 月	末	7,115		－	95.9
第66期	(期 首)						
	2025 年	5 月	12 日	7,115		－	95.9
		5 月	末	7,151		0.5	96.2
第67期	(期 末)						
	2025 年	6 月	11 日	7,158		0.6	96.9
		6 月	末	7,128		－	96.9
第68期	(期 首)						
	2025 年	6 月	11 日	7,128		－	96.9
		6 月	末	7,171		0.6	96.3
第69期	(期 末)						
	2025 年	7 月	11 日	7,171		0.6	96.5
		7 月	末				

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第58期～第63期の運用経過（2025年1月15日から2025年7月11日まで）

基準価額等の推移



第58期首： 7,377円
第63期末： 7,141円
(既払分配金180円)
騰 落 率： △0.7%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

債券市場は、日銀の利上げ継続への警戒感などから国内金利が上昇（価格は下落）した一方、景気後退懸念や米国の利下げ観測などを背景に、主な先進国金利は低下（価格は上昇）しました。株式市場は、米国の関税政策の懸念から売られる局面があったものの、その後の懸念後退や米国の利下げ観測を受け、国内・主な外国市場ともに上昇しました。当ファンドは、作成期中の日次戦略がマイナスに影響したことなどから、基準価額は下落しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンド	△0.5%
D I A Mマネーマザーファンド	0.2%

(注) One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンドの騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

投資環境

債券市場は、日銀の利上げ継続への警戒感などから国内金利が上昇（価格は下落）した一方、景気後退懸念や米国の利下げ観測などを背景に、主な先進国金利は低下（価格は上昇）しました。株式市場は、米国の関税政策の懸念から売られる局面があったものの、その後の懸念後退や米国の利下げ観測を受け、国内・主な外国市場ともに上昇しました。

為替市場では、ドル／円相場は、日銀の利上げ継続観測や米関税政策による景気減速などが意識されたことなどを背景に、前作成期末対比で円高ドル安となりました。ユーロ／円相場は、ドイツの財政拡張観測やＥＣＢ（欧州中央銀行）の利下げ打ち止めが意識されたことなどを背景に、前作成期末対比で円安ユーロ高となりました。

国内短期金融市場では、３ヵ月物国庫短期証券利回りは0.25％近辺で始まり、当作成期末にかけて概ね上昇傾向で推移しました。日銀は2025年１月に政策金利を0.25％から0.50％に引き上げました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンドの組入比率は、原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

●One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンド

【基本配分戦略（月次）】

各投資対象に関する基本配分比率を月次で決定し、リバランスを行いました。期を通じ、安定資産へ50～70％程度、リスク性資産へ20～50％程度配分しました。

【機動的配分戦略（日次）】

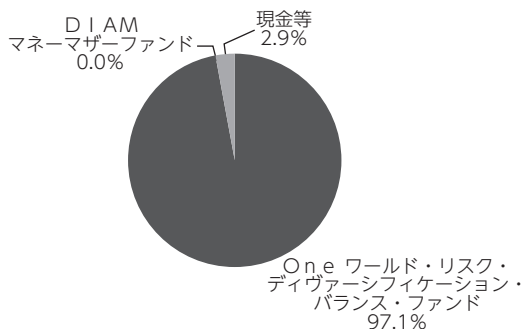
当作成期において、リスク性資産については2025年3月中旬や4月上旬から5月上旬にかけて、国内債券については3月中旬から下旬や4月上旬から5月上旬の期間などにおいて、機動的配分戦略に基づき現金等の配分を高める運用を行いました。

●D I A Mマネーマザーファンド

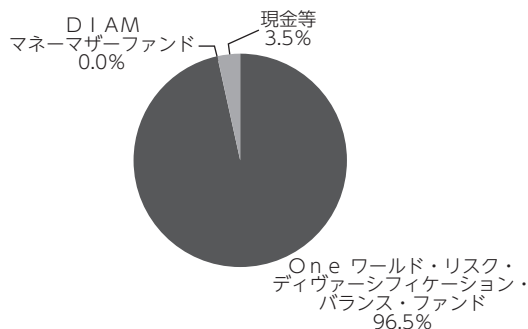
残存期間の短い国債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

前作成期末



当作成期末



分配金

収益分配金につきましては分配方針に基づき、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
	2025年1月15日 ～2025年2月12日	2025年2月13日 ～2025年3月11日	2025年3月12日 ～2025年4月11日	2025年4月12日 ～2025年5月12日	2025年5月13日 ～2025年6月11日	2025年6月12日 ～2025年7月11日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.40%	0.41%	0.43%	0.42%	0.42%	0.42%
当期の収益	30円	30円	30円	30円	30円	30円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	821円	824円	828円	834円	839円	843円

- （注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- （注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第３位を四捨五入しています。
- （注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンドを組入れることを基本とした運用を行い、中長期的な信託財産の成長をめざします。また、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行います。

●One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンド

基本戦略である基本配分戦略（月次）および機動的配分戦略（日次）に基づき、各投資対象の組入比率を定め、安定した収益の獲得をめざします。

●D I A Mマネーマザーファンド

日銀は2025年6月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。日銀は引き続き政策金利の引き上げを行うと見られますが、米国の関税政策の先行きなど、内外経済の不確実性が高い中では日銀は慎重に利上げを行うと見られ、今後の金利上昇は限定的なものとなることが見込まれます。そのため、今後も公社債等への投資を通じ、安定的な運用をめざします。

■ 1 万口当たりの費用明細

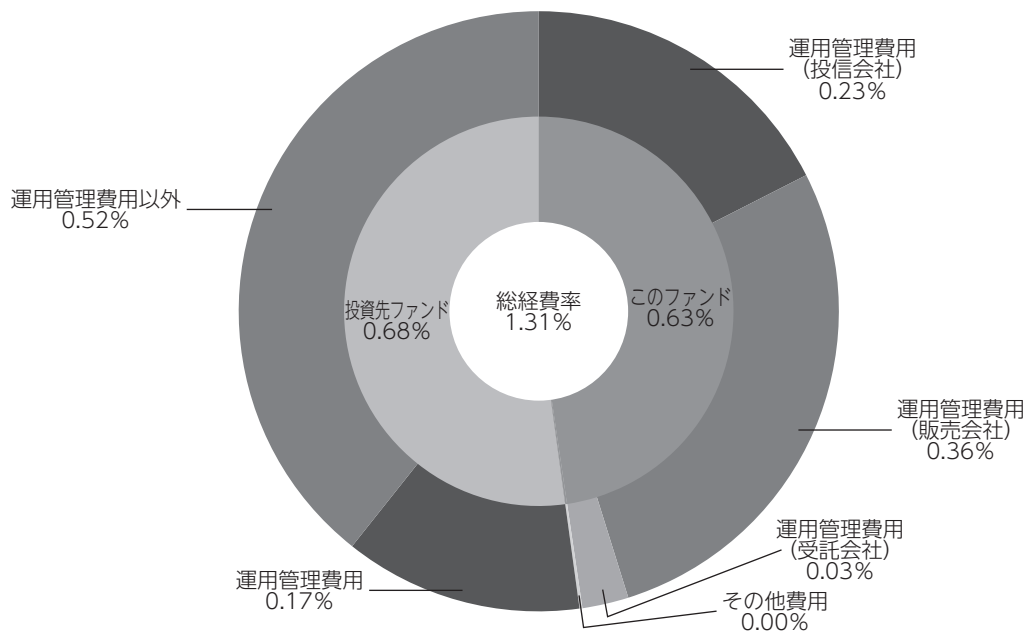
項目	第58期～第63期		項目の概要
	(2025年1月15日 ～2025年7月11日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	22円	0.305%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,231円です。
（投信会社）	（ 8）	(0.112)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(13)	(0.177)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 1）	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	（ 0）	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	22	0.305	

- (注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.31%です。



総経費率（①+②+③）	1.31%
①このファンドの費用の比率	0.63%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.17%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.52%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。なお、投資先ファンドで行われるトータル・リターン・スワップに関連する費用は、総経費率の計算に含まれておりません。当該費用は、スワップ取引の日々の評価額から差し引かれ、基準価額に反映されています。上記の総経費率に関しては、投資先ファンドも含め入手し得る情報において作成、計算されたものです。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2025年1月15日から2025年7月11日まで）
投資信託受益証券

		第 58 期 ～ 第 63 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国邦建	One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンド	千口 －	千円 －	千口 47.47	千円 313,000

（注）金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年1月15日から2025年7月11日まで）
期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2025年1月15日から2025年7月11日まで）
【世界8資産リスク分散バランスファンド（目標払出し型）における利害関係人との取引状況等】
期中の利害関係人との取引等はありません。

【D I AMマネーマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】
期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	第 58 期 ～ 第 63 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D／C
公 社 債	百万円 4,394	百万円 －	% －	百万円 1,848	百万円 199	% 10.8

平均保有割合 0.0%

（注）平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 10 作 成 期 末	第 11 作 成 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千円	%
One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンド	363.072	315.602	2,042,891	96.5
合 計	363.072	315.602	2,042,891	96.5

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 10 作 成 期 末	第 11 作 成 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	
	千□	千□	千円	
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	99	99	99	

■投資信託財産の構成

2025年7月11日現在

項 目	第 11 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 2,042,891	% 95.6
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	99	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	94,821	4.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,137,812	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年2月12日)、(2025年3月11日)、(2025年4月11日)、(2025年5月12日)、(2025年6月11日)、(2025年7月11日)現在

項 目	第 58 期 末	第 59 期 末	第 60 期 末	第 61 期 末	第 62 期 末	第 63 期 末
(A) 資 産	2,438,341,676円	2,347,498,380円	2,231,336,693円	2,217,076,413円	2,178,640,517円	2,137,812,832円
コール・ローン等	96,032,472	91,248,369	83,804,040	83,068,976	88,645,463	94,821,224
投資信託受益証券(評価額)	2,342,209,501	2,256,150,288	2,125,432,890	2,110,907,645	2,089,895,232	2,042,891,746
D I A M マ ネ ー マザーファンド(評価額)	99,703	99,723	99,763	99,792	99,822	99,862
未 収 入 金	—	—	22,000,000	23,000,000	—	—
(B) 負 債	19,771,078	14,537,689	27,179,911	16,690,769	22,060,891	21,748,050
未 払 収 益 分 配 金	9,763,007	9,645,931	9,427,995	9,277,885	9,076,548	8,889,735
未 払 解 約 金	8,773,474	3,776,878	16,517,953	6,231,672	11,853,025	11,745,536
未 払 信 託 報 酬	1,228,859	1,109,692	1,228,224	1,175,722	1,126,058	1,107,602
そ の 他 未 払 費 用	5,738	5,188	5,739	5,490	5,260	5,177
(C) 純資産総額(A－B)	2,418,570,598	2,332,960,691	2,204,156,782	2,200,385,644	2,156,579,626	2,116,064,782
元 本	3,254,335,780	3,215,310,525	3,142,665,215	3,092,628,578	3,025,516,069	2,963,245,131
次 期 繰 越 損 益 金	△835,765,182	△882,349,834	△938,508,433	△892,242,934	△868,936,443	△847,180,349
(D) 受 益 権 総 口 数	3,254,335,780□	3,215,310,525□	3,142,665,215□	3,092,628,578□	3,025,516,069□	2,963,245,131□
1万口当たり基準価額(C/D)	7,432円	7,256円	7,014円	7,115円	7,128円	7,141円

(注) 第57期末における元本額は3,403,638,538円、当作成期間（第58期～第63期）中における追加設定元本額は47,112,797円、同解約元本額は487,506,204円です。

■損益の状況

〔自 2025年1月15日 至 2025年2月12日〕〔自 2025年2月13日 至 2025年3月11日〕〔自 2025年3月12日 至 2025年4月11日〕〔自 2025年4月12日 至 2025年5月12日〕〔自 2025年5月13日 至 2025年6月11日〕〔自 2025年6月12日 至 2025年7月11日〕

項 目	第 58 期	第 59 期	第 60 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期
(A) 配 当 等 収 益	12,110,868円	11,988,108円	11,766,086円	11,576,031円	11,292,969円	11,021,493円
受 取 配 当 金	12,081,294	11,957,831	11,732,531	11,542,867	11,259,679	10,990,773
受 取 利 息	29,574	30,277	33,555	33,164	33,290	30,720
(B) 有価証券売買損益	16,563,243	△57,832,356	△77,181,196	30,202,258	2,858,723	2,851,652
売 買 益	17,240,413	220,263	892,577	30,476,153	2,995,207	3,005,305
売 買 損	△677,170	△58,052,619	△78,073,773	△273,895	△136,484	△153,653
(C) 信 託 報 酬 等	△1,234,597	△1,114,880	△1,233,963	△1,181,212	△1,131,318	△1,112,779
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	27,439,514	△46,959,128	△66,649,073	40,597,077	13,020,374	12,760,366
(E) 前期繰越損益金	△818,220,224	△789,192,239	△824,630,894	△884,295,096	△832,542,582	△809,632,490
(F) 追加信託差損益金	△35,221,465	△36,552,536	△37,800,471	△39,267,030	△40,337,687	△41,418,490
(配当等相当額)	(104,285,514)	(103,391,476)	(101,451,735)	(100,202,217)	(98,384,067)	(96,718,091)
(売買損益相当額)	(△139,506,979)	(△139,944,012)	(△139,252,206)	(△139,469,247)	(△138,721,754)	(△138,136,581)
(G) 合 計(D+E+F)	△826,002,175	△872,703,903	△929,080,438	△882,965,049	△859,859,895	△838,290,614
(H) 収 益 分 配 金	△9,763,007	△9,645,931	△9,427,995	△9,277,885	△9,076,548	△8,889,735
次期繰越損益金(G+H)	△835,765,182	△882,349,834	△938,508,433	△892,242,934	△868,936,443	△847,180,349
追加信託差損益金	△35,221,465	△36,552,536	△37,800,471	△39,267,030	△40,337,687	△41,418,490
(配当等相当額)	(104,285,514)	(103,391,476)	(101,451,735)	(100,202,217)	(98,384,067)	(96,718,091)
(売買損益相当額)	(△139,506,979)	(△139,944,012)	(△139,252,206)	(△139,469,247)	(△138,721,754)	(△138,136,581)
分配準備積立金	162,948,271	161,865,022	158,918,439	157,993,458	155,522,328	153,210,277
繰越損益金	△963,491,988	△1,007,662,320	△1,059,626,401	△1,010,969,362	△984,121,084	△958,972,136

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 58 期	第 59 期	第 60 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,589,393円	10,873,242円	10,532,148円	11,248,744円	10,390,202円	10,137,524円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	104,285,514	103,391,476	101,451,735	100,202,217	98,384,067	96,718,091
(d) 分 配 準 備 積 立 金	161,121,885	160,637,711	157,814,286	156,022,599	154,208,674	151,962,488
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	276,996,792	274,902,429	269,798,169	267,473,560	262,982,943	258,818,103
(f) 1万口当たり当期分配対象額	851.16	854.98	858.50	864.87	869.22	873.43
(g) 分 配 金	9,763,007	9,645,931	9,427,995	9,277,885	9,076,548	8,889,735
(h) 1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 58 期	第 59 期	第 60 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期
1 万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「D I AMマネーマザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンド

当ファンドは「世界8資産リスク分散バランスファンド（目標払出し型）」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン籍外国投資信託／円建受益証券
主 要 投 資 対 象	・実質的な投資対象は、日本、先進国、新興国の株式・債券、日本、先進国のリートなどです。 ・トータル・リターン・スワップを通じて、実質的に有価証券先物取引、E T F 等に投資を行います。 ・有価証券先物取引やE T F への直接投資を行う場合があります。
投 資 態 度	①トータル・リターン・スワップ等を活用することで、国内外の8資産に分散投資を行い、中長期的に安定的なリターンの獲得をめざします。 ・基本配分戦略に基づき、統計的手法を用いて、資産配分に影響を与える「変動要因」の偏りをなくすように、投資対象資産の基本配分比率および通貨配分比率を決定します。 ②基本配分戦略による「変動要因」の分散に加えて、機動的配分戦略に基づき相場環境の変化を判定し、組入資産を安定資産や現金等に入れ替えることで基準価額の下落の抑制をめざします。 ③基準価額の変動リスクを年率4%程度に抑えます。
主 な 投 資 制 限	・有価証券の空売りは行いません。 ・信託財産の純資産総額の10%を超える借入は行いません。 ・流動性に欠ける資産への投資は純資産総額の15%を超えないものとします。
投 資 顧 問 会 社	アセットマネジメントOne株式会社
受 託 銀 行	ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド
管 理 事 務 代 行 会 社	ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・カンパニー
保 管 銀 行	ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・カンパニー

One ワールド・リスク・ディヴァーシフィケーション・バランス・ファンドはケイマン籍外国投資信託で、2024年12月30日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下は、2024年12月30日現在の財務諸表の原文の一部翻訳・抜粋したものです。

損益計算書
2024年12月30日に終了した年度

	日本円
投資収益	
受取利息	1,493,639
投資収益合計	1,493,639
費用	
会計処理・管理事務手数料	4,871,058
専門家報酬	3,863,156
投資運用報酬	3,495,857
支払利息	2,905,329
保管手数料	2,133,367
証券代行手数料	1,792,058
信託報酬	1,527,391
登録手数料	167,817
費用合計	20,756,033
投資純損失	(19,262,394)
実現および未実現利益（損失）：	
実現純利益（損失）：	
投資有価証券	(159,352)
スワップ契約	33,668,910
外貨建取引	14,859
実現純利益	33,524,417
未実現評価益（損）の純変動：	
スワップ契約	(25,857,198)
外貨建取引	2,805
未実現評価損の純変動	(25,854,393)
実現および未実現純利益	7,670,024
運用による純資産の純減額	(11,592,370)

投資有価証券明細
2024年12月30日現在
(日本円表示)

元本金額	証券銘柄	公正価値 日本円
	短期金融商品 (80.7%)	
	日本 (80.7%)	
	国債 (80.7%)	
2,000,000,000	Japan Treasury Discount Bill 0.08% due 03/21/25 ^(a)	1,999,648,294
		1,999,648,294
	日本合計 (取得原価¥1,999,648,294)	1,999,648,294
	短期金融商品合計 (取得原価¥1,999,648,294)	1,999,648,294
	投資有価証券合計 (取得原価¥1,999,648,294) 80.7%	1,999,648,294
	現金およびその他資産の負債超過額 19.3%	479,088,353
	純資産 100.0%	2,478,736,647

(a) ゼロ・クーポン債です。レートは最終利回りを表しています。

店頭トータル・リターン・スワップ残高 2024年12月30日現在 (純資産比率(0.13)%)

支払／ 受取	支払 頻度	通貨	契約先	想定元本	参照組織	満期日	先払プレミアム 支払／(受取)	未実現評価益 ／(損)	公正価値
							日本円	日本円	日本円
受取	毎月	JPY	UBS AG	24,600	One World Risk-Diversification Balance Master Strategy ^(b)	12/15/2027	1	(3,345,601)	(3,345,600)
							1	(3,345,601)	(3,345,600)

(b) 上記のバスケット銘柄は、上場投資信託とデリバティブ契約で構成されています。

デリバティブ商品の評価額

潜在的なネットティング契約を含むファンドのデリバティブ・ポジションの要約は下表の通りです。

店頭デリバティブ商品	契約先	デリバティブ 資産額	デリバティブ 負債額	(受入)／差入 担保金*	純額**
		日本円	日本円	日本円	日本円
トータル・リターン・スワップ	UBS AG	-	(3,345,601)	-	(3,345,601)
合計		-	(3,345,601)	-	(3,345,601)

* 実際に受領した、または差し入れた担保がある場合、その額は上記の表に記載されている額を超えることがあります。

**純額は、債務不履行が生じた場合に支払期限となる、契約先に対する受取債権または支払債務の額を示しています。ネットティングは、同一の法的主体と同一の法的契約に基づいて交わされる取引間で許可されています。

通貨略語：
JPY－日本円

D I A Mマネーマザーファンド

運用報告書

第16期（決算日 2025年4月7日）

（計算期間 2024年4月6日～2025年4月7日）

D I A Mマネーマザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにＣＤ、ＣＰ、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 中 率		債券 組入比率	新株予約権 付社債 (転換社債)	債券 先物比率	純 資 産 総 額
		期 騰	落				
12期(2021年4月5日)	円	%		%	%	%	百万円 1,064
13期(2022年4月5日)	10,080	△0.1		62.4	—	—	1,192
14期(2023年4月5日)	10,071	△0.1		71.8	—	—	1,253
15期(2024年4月5日)	10,063	△0.1		62.0	—	—	483
16期(2025年4月7日)	10,055	△0.1		81.1	—	—	3,881
	10,065	0.1			—	—	

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

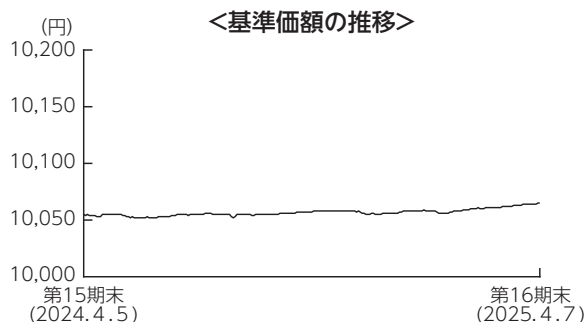
(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	新株予約権付 社債(転換社債) 組入比率	債 先 物 比 率
(期 首) 2024年 4 月 5 日	円 10,055	% —	% 62.0	% —	% —
4 月 末	10,055	0.0	56.0	—	—
5 月 末	10,052	△0.0	79.1	—	—
6 月 末	10,055	0.0	82.7	—	—
7 月 末	10,053	△0.0	74.7	—	—
8 月 末	10,055	0.0	82.6	—	—
9 月 末	10,057	0.0	82.6	—	—
10 月 末	10,058	0.0	86.8	—	—
11 月 末	10,056	0.0	77.5	—	—
12 月 末	10,059	0.0	82.4	—	—
2025年 1 月 末	10,058	0.0	78.9	—	—
2 月 末	10,061	0.1	81.6	—	—
3 月 末	10,064	0.1	81.1	—	—
(期 末) 2025年 4 月 7 日	10,065	0.1	81.1	—	—

(注 1) 騰落率は期首比です。
(注 2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2024年4月6日から2025年4月7日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は10,065円となり、前期末比で0.1%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行いました。当期間は、保有債券からの利息収入などがプラスに影響し、前期末比で基準価額は上昇しました。

投資環境

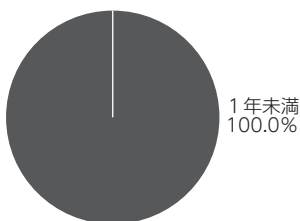
国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りはゼロ近辺で始まりましたが、日銀が2024年7月、2025年1月に政策金利を引き上げたことから、同利回りは徐々に上昇しました。

ポートフォリオについて

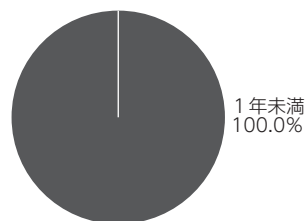
残存期間の短い国債などで運用を行いました。

【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

○残存年限別構成比 期首（前期末）



当期末



今後の運用方針

日銀は2025年3月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。日銀は引き続き政策金利の引き上げを行うと見られますが、米国の関税政策の先行きなど、内外経済の不確実性が高い中では日銀は慎重に利上げを行うと見られ、今後の金利上昇は限定的なものとなるが見込まれます。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用をめざします。

■ 1 万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況（2024年 4 月 6 日から2025年 4 月 7 日まで）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	内 国債証券	11,312,467	3,666,456 (4,800,000)

（注 1）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
（注 2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年 4 月 6 日から2025年 4 月 7 日まで）

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当			期		
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B / A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D / C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公 社 債	11,312	1,099	9.7	3,666	199	5.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 3,150,000	千円 3,147,577	% 81.1	% —	% —	% —	% 81.1
合 計	3,150,000	3,147,577	81.1	—	—	—	81.1

(注) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第 2 位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
1 2 6 1 回 国庫短期証券	—	100,000	99,997	2025/04/10
1 2 8 0 回 国庫短期証券	—	300,000	299,979	2025/04/14
1 2 8 3 回 国庫短期証券	—	400,000	399,908	2025/04/28
1 2 6 7 回 国庫短期証券	—	400,000	399,844	2025/05/12
1 2 8 9 回 国庫短期証券	—	500,000	499,730	2025/05/26
1 2 9 0 回 国庫短期証券	—	400,000	399,752	2025/06/02
1 2 3 8 回 国庫短期証券	—	50,000	49,960	2025/06/20
1 2 7 9 回 国庫短期証券	—	300,000	299,715	2025/07/10
1 2 4 4 回 国庫短期証券	—	100,000	99,900	2025/07/22
1 2 9 1 回 国庫短期証券	—	400,000	399,372	2025/09/10
4 5 7 回 利付国庫債券（2 年）	0.1000	200,000	199,420	2026/02/01
合 計	—	3,150,000	3,147,577	—

■投資信託財産の構成

2025年 4 月 7 日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 3,147,577	% 81.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	734,394	18.9
投 資 信 託 財 産 総 額	3,881,972	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第 2 位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年4月7日)現在

項 目							当 期 末
(A) 資						産	3,881,972,229円
コ	一	ル		口	一	等	734,359,151
公			社			債(評価額)	3,147,577,500
未		収		利		息	21,880
前		払		費		用	13,698
(B) 負						債	－
(C) 純		資		産	総	額(A－B)	3,881,972,229
元						本	3,856,870,274
次	期	繰	越	損	益	金	25,101,955
(D) 受	益	権		総	口	数	3,856,870,274円
1	万	口	当	た	り	基 準 価 額(C／D)	10,065円

(注1)	期首元本額	481,233,562円	One/フィデリティ・ブルーチップ・グロース株式ファンド (成長型)	9,943,324円
	追加設定元本額	9,658,635,020円	One/フィデリティ・ブルーチップ・グロース株式ファンド (毎月決算・予想分配金提示型)	1,988,665円
	一部解約元本額	6,282,998,308円	期末元本合計	3,856,870,274円
(注2)	期末における元本の内訳			
	バンクローン・ファンド (ヘッジなし)	15,843,407円		
	バンクローン・ファンド (ヘッジあり)	13,867,169円		
	バンクローン・ファンド (ヘッジなし/年1回決算型)	1,088,285円		
	バンクローン・ファンド (ヘッジあり/年1回決算型)	98,095円		
	新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド4月号	11,377円		
	新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド5月号	98,027円		
	新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド6月号	989,197円		
	新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド7月号	395,083円		
	新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド8月号	494,102円		
	新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド9月号	494,102円		
	ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス(為替ヘッジあり)	791,316円		
	ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス(為替ヘッジなし)	2,474,972円		
	One/フルマツ・CA1債券ファンド (年4回決算型) (為替ヘッジなし)	4,968,204円		
	One/フィデリティ・ブルーチップ・グロース株式ファンド (毎月決算・予想分配金提示型)	9,939円		
	ウエリントン・トータル・リターン債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジあり)	9,940円		
	ウエリントン・トータル・リターン債券ファンド (年4回決算型) (為替ヘッジあり)	9,940円		
	ウエリントン・トータル・リターン債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジなし)	5,768,275円		
	ウエリントン・トータル・リターン債券ファンド (年4回決算型) (為替ヘッジなし)	2,884,138円		
	クルーズコントロール	3,674,777,764円		
	USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円		
	USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円		
	マシューズ・アジア株式ファンド	14,723,185円		
	One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円		
	One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円		
	One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円		
	世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)	99,109円		
	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	188,380円		
	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	109,063円		
	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジあり)	297,442円		
	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジなし)	118,977円		
	ファンドスミス・グローバル・エクイティ・ファンド	99,255,584円		
	PIMCOストラテジック・インカム・ファンド (為替ヘッジあり)	301,134円		
	PIMCOストラテジック・インカム・ファンド (為替ヘッジなし)	1,493,740円		

■損益の状況

当期 自2024年4月6日 至2025年4月7日

項 目					当 期
(A) 配 当 等 収 益					3,728,764円
受 取 利 息					3,728,764
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益					△700,961
売 買 益					737,456
売 買 損					△1,438,417
(C) 当 期 損 益 金(A + B)					3,027,803
(D) 前 期 繰 越 損 益 金					2,634,728
(E) 解 約 差 損 益 金					△35,655,556
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金					55,094,980
(G) 合 計(C + D + E + F)					25,101,955
次 期 繰 越 損 益 金(G)					25,101,955

(注 1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注 2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注 3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》
約款変更のお知らせ

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)